

平成30年度第5回大人のためのブックトークを開催しました

平成 31 年 1 月 26 日（土）、今年度 5 回目の「大人のためのブックトーク」を開催しました。インド映画のパンフレットから始まり、エイズや歌舞伎と幅広いジャンルの本が紹介される会になりました。

小林昌廣 IAMAS 教授によるブックトーク



<当日紹介された本>

「パッドマン 5億人の女性を救った男」
パンフレット（2018年）

「隠喩としての病い・エイズとその隠喩」
スーザン・ソントグ／著 富山太佳夫／訳
みすず書房（1992年）

「伝統芸能ことはじめ（京都芸術センター叢書）」
小林 昌廣／著 京都芸術センター（2018年）



岐阜県図書館 笠井利圭主事によるおすすめ本の紹介



「世界の不思議な図書館」

アレックス・ジョンソン／著 北川 玲／訳
創元社（2016年）

「図書館ねこデューイ」

ヴィッキー・マイロン／著 羽田詩津子／訳
早川書房（2008年）

「バズラの図書館員」

ジャネット・ウィンター／絵と文 長田 弘／訳
晶文社（2006年）



○感想等

- ・幅広い分野からの紹介でとても楽しい。岐大駅前サテライトで、講座同様に心地よい早口の流暢さは誰もマネをできないですね。またお願いします。
- ・本日のブックトークは話題が飛んで面白かった。インドとエイズと歌舞伎という広範囲になっているのが面白い。センスの問題であろう。
- ・老いてから読書する時間がある幸せな人生を歩かせていただいています。今回ようやく講義を受けする時間に間に合い、喜びと幸せをペンに託しています。帰りの時間がよいので、今月は参加させて頂きありがとうございました。今月の喜びを、日々の読書の支えとして喜びの路を歩かせていただきます。感謝。
- ・先生の選ばれた本は思いがけないもので驚き、面白かったです。また、次回も伺いたいと存じます。ありがとうございました。
- ・非常に面白いです。また、よろしくお願いします。
- ・小林先生は間口が大変広い方でいらっしゃる。聞いていて全く眠くならないです。また、聞きにきます。